

まちなか再生総合プロジェクト (CAP) プログラム パート4がスタートします!

まちづくり推進課 ☎(32)6062

本市ではまちなかのにぎわいや利便性を高め、人口減少や高齢化が進んでも安心して暮らし続けることができるまちづくりを進める「まちなか再生総合プロジェクト（通称CAP＝キャップ）」に取り組んできました。今回はこの春からスタートする「CAP4」について、計画の内容や主な事業についてご紹介します。



CAP4テーマについて

これまでCAPではさまざまな事業をとおして、まちづくり関係者とのネットワークを構築してきました。前回のCAP3では、子育て世代や若者に焦点を当て、まちなかへの日常的なにぎわい創出に向け、一緒にまちづくりに取り組んできたところです。

CAP4では、これまでのネットワークに加え、さらに多くの方々とまちづくりを進め、自分たちが住む苫小牧への誇りと愛着を育む新たな取り組みを、一緒に考え、一緒に実施していきます。

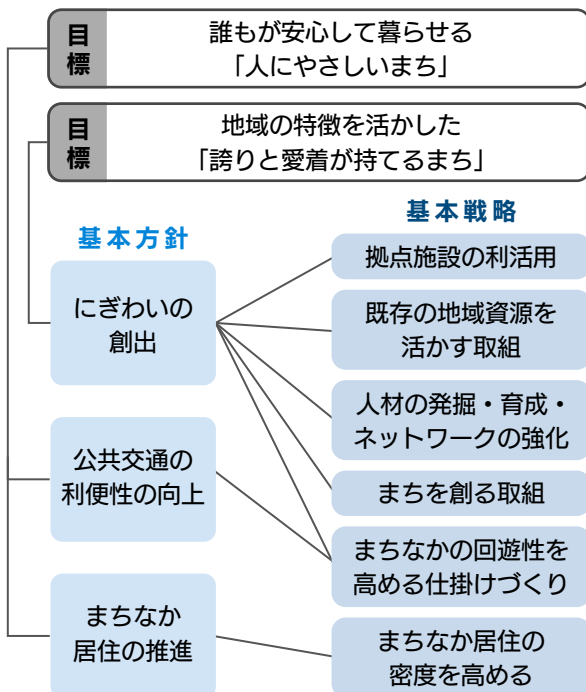
目標と基本方針

目標

- 誰もが安心して暮らせる「人にやさしいまち」
- 地域の特徴を活かした「誇りと愛着が持てるまち」

基本方針

- ①にぎわいの創出
- ②公共交通の利便性の向上
- ③まちなか居住の推進



これまでの主な取り組み

CAP1 長期的な都市運営の観点からまちづくりの考え方を見直す

- 苫小牧市公式キャラクター“とまチョップ” PR事業
- まちなかインフォメーション事業
- 快速バスの導入
- 市営住宅まちなか移転事業



CAP2 人材育成とネットワークの強化

- COCOTOMA (ココトマ) 開設
- まちゼミ事業
- まちなかクリエイティブラボ (まちらボ) の設立
- まちなか居住支援事業



CAP3 子ども、若者、子育て世代を巻き込んだ取り組み

- 子ども・若者まちづくり参加推進事業
- まちなか産官学連携推進事業
- バス利用者満足度向上事業



CAP4の主な事業

■駅前イルミネーション事業 継続

まちの顔である駅前ですまこまいイルミネーション とまイルスクエア」を開催し、市のイメージアップを図るとともに、まちなかのにぎわいを創出します。



■シビックプライド醸成事業 新規

新たなまちづくり組織を立ち上げ、シビックプライド（まちなかへの新たな誇りと愛着）醸成につながる、まちなか再生事業と一緒に考え、一緒に実行します。



■子ども・子育て世代まちなか居場所づくり事業 継続

まちなかに親子連れが集える場を創出し、交流人口の増加を図るために活動する団体を支援し、連携して事業を進めます。

